

オンラインゲーム交流会

オンラインゲーム交流会では、ガーティックフォンとラウンジを使って遊んでいます。絵がどんどん崩れていって、最後にみんなで笑い会えた瞬間が最高でした。

ラウンジでは、NGワードゲームを通して自然と会話が広がったのが印象的です。チャットで反応する子も、文面から楽しんでいる様子が伝わり安心しました。スタッフとして、こうした「つながりの場」を運営することにやりがいを感じています。



不登校つながる縁日



県北、県央の不登校つながる縁日に参加してきました！

県北は多くの人がご来場され、午後の講演会も開かれていました。不登校児童が見ている世界を、大人が理解し寄り添っていくという、素敵な内容でした。県央も悪天候の仲でしたが、親子でいらっしゃる方が多くみられました。

また講演会も行われ、不登校の子の保護者がやってしまいがちなことについて取り上げられていました。「まずはこどもに寄り添い、こどもの興味の向く方にたくさん後押ししてあげることが大事」だと。講演会の中で述べられていました。

どちらの日程も、各団体が同じ志を持ち、支援をしようと奮闘されているところを見て、心温まりました。このような取り組みが、より多くの方に広まるといいなと思いました。

スタッフ活動の感想：大塚さん

一対一の活動で意識していたのは相手との距離感です。

いきなり親しくするのではなく少しづつ距離を縮めようとしました。そうすれば相手に自分のことをゆっくり知ってもらえて、自分も相手のことをよく知ることができます。

また、会うたびに新しい遊びを考えていたおかげで、相手方に「毎回活動を楽しみにしています」といってもらいました。

保護者向けアンケート結果

お世話になっております。今回も「保護者の方の休日の日に、お子さんがどのように過ごしているか」についての回答結果から、ご紹介させていただきます。

- ・漫画や本を読んだり、犬と遊んだり、テレビを観たり、たまにゲームしたり絵を描いています。親が休みの日は、食べたいものや、欲しい本などのリクエストをされるので、なるべく実現できるようにしています。
- ・たまに勉強をしているところを見る
- ・最近は一緒に買い物に出かけたり 外に出てくれるようになりました。

保護者の方が休日の日は、外出することが多い結果になりました。また、基本的に外出の有無にかかわらず、お子さんの好きなことを行っているのではないかと思います。。次回アンケートは未定です。実施された際には、ご協力のほうよろしくお願いします。